

日本版「作業に関する自己評価・短縮版」の妥当性と信頼性の検討に関する
研究へのご協力をお願い

平素は格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度は、作業療法士の先生方が担当している対象者様に対して、『日本版「作業に関する自己評価・短縮版」の妥当性と信頼性の検討』というテーマで研究を執り行うことを計画しています。その上で、以下のご協力を賜りたく、HPに本案内を掲載させて頂きました。

なお、①本研究への参加は自由意思に基づきます、②本研究に不参加、もしくは、参加同意後の取り止めに申し出ても、一切不利益は生じません、③参加者は何ら不利益を被ることなく、途中でただちに取り止めてもよいです、④本研究への参加同意後に辞退する場合、同意撤回書への署名により同意の撤回が可能です。

本研究の対象者様は、①診断名として認知症がなく、②入院、あるいは、介護保険サービスを利用し、かつ、③作業療法を受けている、④20歳以上の成人の方です。

作業療法士の先生方へご依頼させていただきたい具体的な内容は以下の通りです。

1. 作業療法士の先生方が、担当している対象者様に研究参加に関わる書類を配布して頂くこと
2. i) 作業に関する自己評価・改訂版、ii) MOS-12-Item Short-Form Health Survey、iii) 日本版「作業に関する自己評価・短縮版」の質問項目に対し、対象者様から質問や説明を求められた場合にのみ、勤務外の時間で説明を行うこと
3. 対象者様から同意書とi) からiii)の結果を受け取り、返信用封筒で返信頂くこと

対象者様には、

1. 研究参加に対する同意を得た後に、対象者様は、基本情報質問紙と作業に関する自己評価・改訂版の「自分について」のステップ1とステップ2、MOS-12-Item Short-Form Health Survey、および、日本版「作業に関する自己評価・短縮版」のステップ1とステップ2に回答頂きます。下線部の質問紙は、休憩をとっても構わないので、対象者様には、その日の間に回答頂きます。その結果を、同意書とともに作業療法士様にご提出頂きます。
2. 対象者様は、初回から2週間以内に、再度、日本版「作業に関する自己評価・短縮版」のステップ1とステップ2に回答頂きます。その結果を、作業療法士様にご提出頂きます。

研究成果を作業療法関連の学会や雑誌に発表させて頂きますが、報告の際には個人を特定するような情報は公開しません。プライバシーは完全に守られますので、ご安心ください。本研究の趣旨をご理解のうえ、是非ご協力を宜しくお願い申し上げます。

なお、研究参加のご希望やご不明な点、ご相談などのご連絡は、以下にお願い申し上げます。

【研究責任者連絡先】

常葉大学保健医療学部作業療法学科 准教授 篠原 和也
[勤務先] 〒431-2102 静岡県浜松市北区都田町1230
学校法人常葉大学 常葉大学 保健医療学部 作業療法学科
E-mail : ksinohara (アットマーク) hm.tokoha-u.ac.jp